



ききょう



変化に挑む子 ~クラブの復活をめざして~

新旭北小学校の教育目標は、『自ら考え 変化に挑む子の育成』です。その目標に向けて歩もうとする姿を見つけましたので紹介します。右の写真は、ある日の昼休み、理科室の様子です。5年生の子たちが実験をしています。

この子たちは、自分たちが最高学年になる来年度に「理科クラブ」を創設しようと自主的に活動を始めました。4年生以上で実施しているクラブ活動の目標は、「異年齢の児童同士で協力し、共通の興味・関心を追求する集団活動の計画を立てて運営することに自主的、実践的に取り組むことを通して、個性の伸長を図り…」とあります。(文部科学省：学習指導要領) 年度ごとに児童の興味・関心を調査し、人数の確保できるクラブを設定します。年度ごとに設立できるクラブが変わるのですが、近年は「理科クラブ」の希望が少なく、設立されていません。



この現状を変えようと、科学への好奇心を湧かせることにより、同好の子どもを増やして次年度の創設を目指しています。12月に実験のデモンストレーションを行う予定です。そのために、自分たちで予備の実験を繰り返し、その日に備えています。

このような動きは3年前にもありました。「野球クラブ」創設のために、説明会を開いたり、運動場の整備をしたりしながら設立を実現させました。この前例にならっての行動かと思いきや、前例があることに驚いていました。前例を知らずに全くの自分たちの発想で行動しています。前例を知らずとも、このような後輩が育っていることを知れば、当時の5年生(現中2生)も喜ぶことでしょう。これが起爆剤となって、他の子たちにも波及することを期待しています。

マラソンに取り組む姿 そして、先輩たちの活躍



11月2日には、校内マラソン大会を開催しました。それまでも天候に恵まれ、順調に練習を重ねることができ、それぞれの目標を立てて本番に臨みました。当日も11月とは思えないほどのおだやかな天候となり、汗をかきながら力走する姿がありました。沿道には多くの応援の方がかけつけてくださり、熱い声援を送っていただきました。おかげさまで、当日には、多くの子が自己新記録を更新することができました。

子どもたちの口から「めんどくさい」という言葉が発せられることが多い時代ですが、しんどいことにこつこつと取り組む体験は、人間として大きな成長を促してくれます。そう考えるとマラソン大会は、今後もずっと続いてほしい行事だと感じます。

マラソン大会後、3連休明けの新聞(11月6日)には、高校駅伝で活躍する新旭北小学校卒業生の記事が掲載されていました。12月24日に開催される全国高校駅伝の滋賀県予選会で優勝したチームに2人の先輩がいます。1区の中西さん、4区の海老原さんです。7区間のうちの2人です。しかも2人とも区間1位の記録で次の走者にタスキを渡す健闘ぶりでした。

彼らも小学生の頃は、校内マラソン大会で全力を尽くしていました。当時は、4kmコースもあり、今よりも長いコースに挑んでいました。高校生になってからも、北小校区内をランニングする二人の姿を見かけました。全国大会(京都)での活躍を期待しています。



小中のつながり① 体験入学

11月10日(金)には、湖西中学校を会場に「体験入学」を実施しました。南・北の両小学校6年生が一堂に集まり、授業体験(希望する3つの教科に分かれて)をした後、部活動体験(希望する部に分かれて)をしました。開始式に臨んでいる子どもたちは、たいへん緊張している様子がうかがえましたが、中学校の先生の工夫された50分間の授業を終えると、かなりリラックスした様子に変わり、1時間足らずの部活動に臨んだときは、汗をかきながら中学生の指示にしたがって体を動かす姿がありました。

過去3年間は、こういった体験ができませんでした。すなわち、今の中学生は誰一人として経験していないわけです。先導する彼らも戸惑いを隠せなかったと感じますが、身体だけでなく、心も大人びた彼らを誇らしく思いました。

今日の体験を思い出しながら、2年後に後輩を指導する立場になった彼らは、きっと立派に役割をこなすことでしょう。



小中のつながり② 駅前清掃ボランティア

北小希望の会のミーティングの折に、JR新旭駅周辺のごみ問題が話題になりました。「みどりプロジェクトのように子どもから発信して課題を解決することができる」といい、「中学生も大きな力を持っている」と、知恵を出し合うなかで、湖西中学校の※「むくチル」の力を発揮する場にもなるとの意見も出されました。

そこで、10月25日(水)に有志ボランティアによる駅周辺の清掃をすることになりました。せっかくの機会ですから、小学生も参加ができるといいなど思っていたところ、日が沈む前の下校直後の時間の設定だったものですから駅周辺に在住の子に限って参加を呼びかけ、実現しました。「むくげの花の会」のメンバーとともに中学生と小学生が駅周辺の美化活動を行いました。



なお、11月18日(土)には、新旭青少年育成学区区民会議の事業として清掃活動が実施されます。スポーツ少年団等、小学生もかかわりながら、「美しいまち 新旭」を実現する取組です。

小中のつながり③ 職場体験

10月23日～27日に湖西中学2年生が「職場体験」を実施しました。受け入れ先事業所の休業日等の関係で体験ができない日が生まれてしまったことを受けて、10月27日(金)に新旭北小学校で活動を行いました。午前中は、5年生のミシンの学習で、昼休みには、図書室での読み聞かせや「のぞみひろば」で力を発揮しました。また、たてわり掃除に加わって小学生とともに美化活動に励む姿もありました。

小学生も大歓迎の様子で、限られた時間を惜しむようにかかわっていました。ともに活動することの値打ちを感じるひとときでした。



小中のつながり④ 高校説明会

高島高校・安曇川高校合同
学校説明会

※中学生・保護者・一般の方など、どなたでもご参加いただけます。ぜひお越しください!

令和3年度から高島高等学校に新たな学科が、
安曇川高等学校に新たな系列が新設されています!

湖西中学校区は、市内の高校との連携に取り組んでいるところですが、近年、特色ある学校づくりを進める2つの高校の説明会が実施されます。我が子の将来を描きながら、自身の高校生活に誇りを持った生徒の語りを聞いてみませんか。事前の申込は不要です。どうぞご参加ください。

開催日	令和5年11月23日(木・祝) 13:30～15:20 ※開始30分前の13:00より受付を開始します。
会場	藤樹の里文化芸術会館 ホール 高島市安曇川町上小川106(JR湖西線 安曇川駅下車 徒歩15分)
定員	200名

12月 学校行事予定

1日(金)	県下一斉清掃の日	18日(月)	なかよしほほえみひびきあい(~19日)
5日(火)	希望の会の日 学年費口座振替(5,6年)	20日(水)	保護者懇談会(13:20下校) 5年ひびきあい
6日(水)	登下校指導日	21日(木)	給食終了
13日(水)	委員会活動	22日(金)	終業式(10:30下校)
17日(日)	家読の日	25日(月)	冬季休業開始~1/8

※ 「むくチル」…湖西中学校支援ボランティア「むくげの花の会」の活動に触発され、生徒が自主的に結成したボランティア組織「むくげの花の会チルドレン」の略称。